

国立大学法人東京大学と日本 IBM、川崎市は 量子コンピューティング技術の普及と発展に関する協定を締結しました

国立大学法人東京大学（所在：東京都文京区、総長：藤井 輝夫、以下「東京大学」）、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 明夫、以下「日本 IBM」）及び川崎市は、量子コンピューティング技術の普及と発展を図るため、相互の協力に関する協定を締結しました。

本協定により、東京大学と日本 IBM、川崎市は、量子コンピューティング技術の高い公益性やそれが地域経済の活性化に大きく寄与することに鑑み、次の協力事項に取り組んでまいります。

- 1 名称 国立大学法人東京大学、日本アイ・ビー・エム株式会社、川崎市による量子コンピューティング技術の普及と発展に関する基本協定書
- 2 締結日 令和3（2021）年6月10日
- 3 本協定による協力事項
 - （1） ナノ・マイクロ産学官共同研究施設（NANOBIC、川崎市幸区）に設置する量子コンピューターの安定稼働に関すること。
 - （2） 当該量子コンピューターの利活用の拡大など、普及促進に関すること。
 - （3） 当該量子コンピューターを活用した人材育成に関すること。
 - （4） その他、目的達成のために必要な事項に関すること。

※日本 IBM による「かわさき新産業創造センター（KBIC）」の「NANOBIC」への量子コンピューターの設置決定については、令和3年3月23日付け同社プレスリリースをご参照ください。

<https://jp.newsroom.ibm.com/2021-03-23-Shinkawasaki-Creation-Forest-Kawasaki-New-Industry-Creation-Center>

【問合せ先】

○川崎市経済労働局イノベーション推進室担当 鈴木
電話 044-200-3712